

書籍仕入れご担当者 様【ジャンル/ 日本近代史】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

9月  
下旬刊

# 明治の大獄

尊王攘夷派の反政府運動と弾圧

長野浩典

四六判・260頁 並製 定価 2100円(税別)

ISBN 978-4-86329-295-6  
C0021明治3~4年、  
明治新政府による  
廃藩置県の断行前夜に  
何があったのか

## 目次

◆明治2年(1869)の戊辰戦争終結からの明治4年(1871)の廃藩置県の断行まで、明治新政府による**政策に反旗を翻す〈尊王攘夷派〉**たちが各藩の境を越えて、**政府転覆運動を画策**していた。

◆本書では、反政府運動を全国規模で主導しようとしていた熊本藩士・河上彦斎(高田源兵)、熊本藩領豊後鶴崎の儒学者・毛利空桑、熊本藩士・中村六蔵、山口藩脱隊騒動の主謀者・大楽源太郎の四人をキーパーソンに、当時の緊迫した時代状況を読み解く。

◆安政の大獄(1858年、井伊直弼による尊王攘夷派の弾圧事件)に対して、明治新政府による、尊王攘夷派の大弾圧を本書では特に「**明治の大獄**」と呼称する。

第一章 鶴崎有終館と高田源兵(河上彦斎)

第二章 豊後七藩会議と攘夷派の動向

第三章 密偵沢田衛守殺害事件

第四章 山口藩脱隊騒動と大楽騒動

第五章 大楽騒動と九州諸藩

第六章 高田源兵と熊本藩

第七章 廣澤真臣暗殺事件と中村六蔵

第八章 九州攘夷派と「明治の大獄」

関連年表

《著者の横顔》 長野浩典(ながの・ひろのり) 1960(昭和35)年、熊本県南阿蘇村生まれ。熊本大学大学院文学研究科史学専攻修了(日本近現代史)。歴史(近現代史)研究者。主要著書に『街道の日本史 五十二 国東・日田と豊前道』(吉川弘文館)『大分県先哲叢書 堀悌吉(普及版)』(大分県立先哲史料館)『ある村の幕末・明治—「長野内匠日記」でたどる75年』『生類供養と日本人』『放浪・廻遊民と日本の近代』『西南戦争民衆の記—大義と破壊』『花山院隊「偽官軍」事件—戊辰戦争下の封印された真相』『新聞からみた1918 大正期再考』(以上弦書房)など。

【FAX: 092-726-9886】

書店・帖舎 流通センター 取扱品	冊	明治の大獄 尊王攘夷派の反政府運動と弾圧	定価 2100円+税 ISBN=978-4-86329-295-6
	冊	新聞からみた1918 大正期再考	定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-277-2
	冊	花山院隊「偽官軍」事件 戊辰戦争下の封印された真相	定価 2100円+税 ISBN 978-4-86329-236-9
	冊	西南戦争民衆の記 大義と破壊	定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-163-8
ご担当者様	ご注文日 様 [ / ]	弦書房 —Genshobo—	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL <a href="http://genshobo.com/">http://genshobo.com/</a> e-mail <a href="mailto:books@genshobo.com">books@genshobo.com</a>